

地球温暖化防止

エコラム ECO-LUMN

Vol.107

問 地球温暖化対策室

☎ ②5100



続エルニーニョ現象

NASA（アメリカ航空宇宙局）とNOAA（アメリカ海洋大気庁）は、前年からのエルニーニョ現象は、20世紀最強といわれた1997年のものに匹敵するクラスになると予測を発表しました。気象庁でも、2015年から2016年春先までは、エルニーニョの影響で暖冬傾向であると発表しています。

●どうしてエルニーニョ現象が発生する?日本は暖冬になるか?

例年の日本周辺の冬型の気圧配置は「西高東低」ですが、エルニーニョ現象の影響で、赤道付近の海水温度が高く寒気が入りにくくなるため暖冬になります。また日本列島の南側で寒気と暖気がぶつかって低気圧が発生しやす

くなります。この低気圧は日本列島南側を東に向けて進むことから「南岸低気圧」といわれ、日本列島の太平洋側に大雪や大雨を降らせるところで知られています。2014年2月に関東甲信・東北地方で降った記録的な大雪も、この南岸低気圧によるものです。

平年より気温の高い日が続いたかと思うと、いきなり急降下して厳寒の気温になる、ということを繰り返すのが「暖冬」です。極端な気象変化が起これやすくなつていて、地域によっては大雪・大雨を警戒する必要が出てきます。地球温暖化が進みさまざまな弊害を起こす前に、一人一人が、早急に地球温暖化対策に取り組む事が必要となっています。

生ごみの処理にお困りではありませんか? ごみ ちょっと気にして、 もっと気にして!

問 環境事業課 ☎ ③5304

総合支所



▼一般式



▲電気式

■ごみ処理家計簿

減量効果		12月分(前年同月比)
増	処理費用換算	+205万円
減	排出量(1人1日当たり)	940g(+15g)

※処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります。